

第3期上サロベツ自然再生普及行動計画 の改訂（案）について

上サロベツ自然再生協議会再生普及部会
エコモ一☆サポーター
平成30年6月16日（土）

自然再生普及行動計画の位置づけについて

上サロベツ自然再生協議会 (H17. 1設立)

上サロベツ自然再生全体構想
(H18. 2策定)

再生技術部会

再生普及部会

連携

エコモ一★サポーター

推進

上サロベツ自然再生
普及行動計画

平成19年5月



平成24年6月



自然再生普及行動計画改訂の必要性について

自然再生普及活動の 評価・見直しの仕組み

1年間の自然再生普及活動の結果と翌年の計画を次のように評価し、より効果的な活動の推進を図ります。
なお、自然再生普及行動計画は、その内容を柔軟に見直し、必要な場合は5年を目安に改訂を行います。

① サロベツ・エコモー・プロジェクトでは、活動実施者（エコモー☆メンバー）が自ら楽しみながら活動を企画、実施することを推進します。サロベツ・エコモー・プロジェクトの活動を行う実施者（エコモー☆メンバー）は、「サロベツ文化づくりのための7つの行動」をもとに、実施した活動と自然再生とのつながりを自ら振り返り、その結果をエコモー☆サポーターに伝えます。

② エコモー☆サポーターは、活動実施者（エコモー☆メンバー）から伝えられた振り返りの結果をとりまとめるとともに、その結果を踏まえ、必要なサポートを行います。
また、エコモー☆サポーターとしての取り組みを振り返り、サロベツ・エコモー・プロジェクトの1年間の結果と翌年の計画を、再生普及部会に報告します。

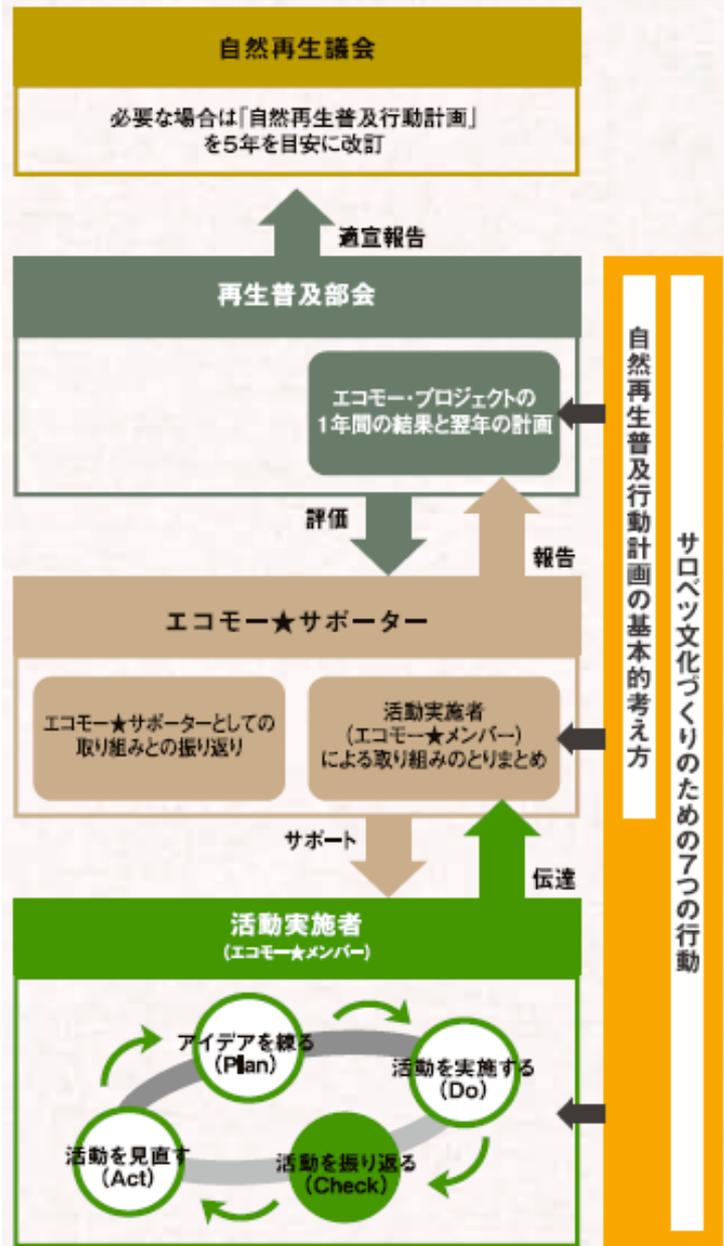
③ 再生普及部会は、自ら部会の取り組みを振り返るとともに、エコモー☆サポーターからの報告を受け、自然再生普及活動の効果や課題等を検証し、より効果的な活動の推進を図ります。また、自然再生普及行動計画の内容を柔軟に見直します。



1. 自然再生を取り巻く
情勢の変化
 - 自然再生事業の進展
 - エコモープロジェクトは量から質へ
 - 地域活性化活動との連携強化

2. 改訂のタイミング
 - 前回改訂から5年経過
(前回平成24年6月)

自然再生普及行動計画改訂の検討体制について



H29. 2. 15 エコモー★サポーター一会議
○各種活動の実施者等による検討の開始

H29. 3. 9 再生普及部会
○見直しを進めることの承認

自然再生普及行動計画改訂の検討経過について

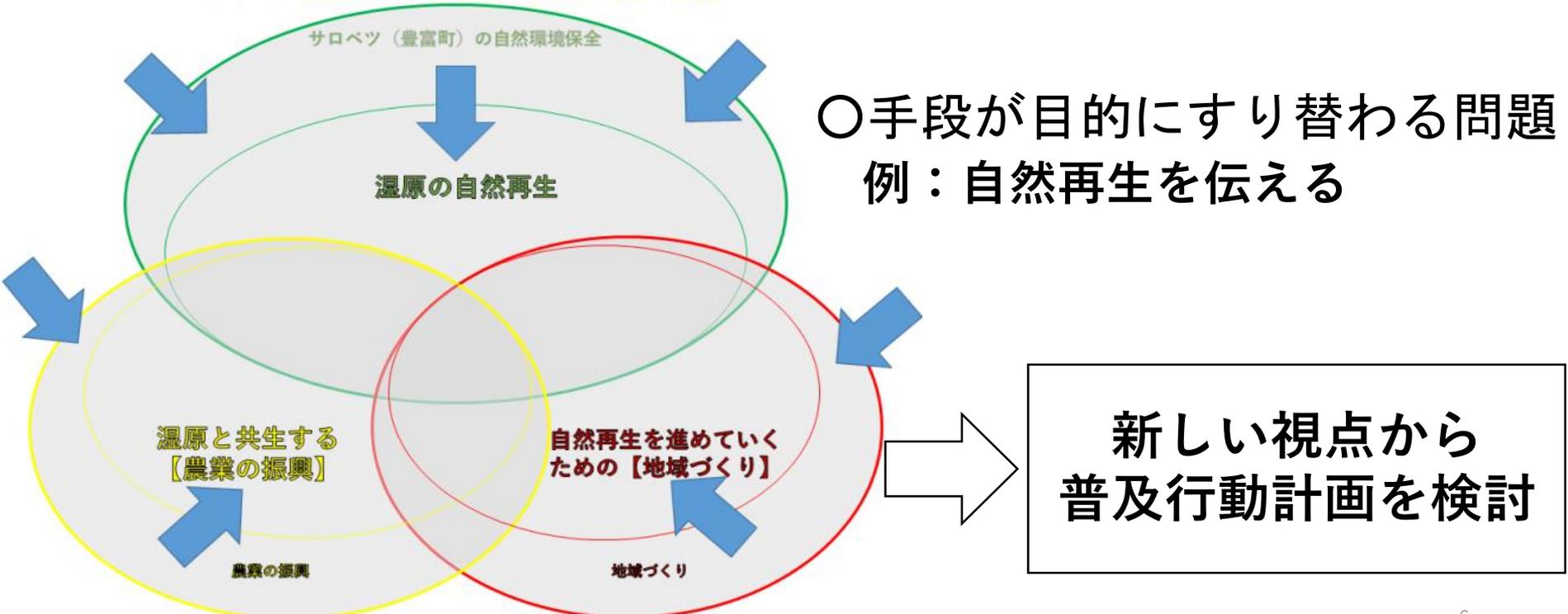
- H29. 4. 26 第1回検討 ガイダンス（これからの進め方）
エコモープロジェクトの分析
- H29. 5. 31 第2回検討 エコモープロジェクトの分析
- H29. 6. 20 第3回検討 PDCA、課題の認識
- H29. 6. 23 上サロベツ自然再生協議会において普及行動計画見直しの
検討開始について報告
- H29. 7. 19 第4回検討 サロベツ文化づくりのための7つの行動
- H29. 8. 21 第5回検討 エコモープロジェクト
- H29. 9. 16 第6回検討 エコモーサポーター
- H29. 11. 22 第7回検討 見直しの方向性
- H29. 12. 18 第8回検討 普及行動計画（素案）提示
- H30. 1. 22 第9回検討 エコモー☆サポーター一案提示
- H30. 2. 21 第10回検討 エコモー☆サポーター一案決定
- H30. 3. 6 自然再生普及部会 第3期普及行動計画の検討（部会案）
- H30. 6. 16 上サロベツ自然再生協議会

自然再生普及行動計画改訂の検討経過について

これからの方向性を議論

- エコモープロジェクトの展開について（第5回）
地元中心でこれまでと同様、若しくはこれまで以上に幅広い活動を網羅しながら展開することを選択（地域が主体）

E☆S会議が目指す普及行動像



- エコモー☆サポーター一会議（第6回）

第3期普及行動計画の基本的な考え方について

- サロベツ湿原の自然再生という目的を踏まえた上で、シンプルで誰もが共感しやすい目標を設定

目標① サロベツを好きな人を増やします。

☆ファンの増加、愛着、行動

目標② サロベツを次の世代に伝えます。

☆サロベツ及び周辺との連携、活動の広がり

第3期普及行動計画の基本的な考え方について

○サロベツエコモープロジェクト

サロベツとの関わりを4段階に分け、それぞれのプロジェクトが分担して役割を担うもの。

カテゴリー1 サロベツに出会う

サロベツのことを知ってもらい
興味をもち、行ってみよう
と思ってもらう活動

サロベツ・オロロン・ シーニック・ラン



しめっちカルタ



カテゴリー2 サロベツを体感する

サロベツを訪れ、楽しんで
もらう活動

春の自然観察会



秋晴れに詠んでみよう



カテゴリー3 サロベツを理解する

サロベツへの理解を深めて
いき、自然再生への理解に
つなげていく活動

自然再生クイズラリー



なまら！！サロベツ∞ クラブ



カテゴリー4 サロベツのために 行動する

サロベツの抱える問題に気づ
き、サロベツのために何かで
きることをする活動

サブレンジャー



外来種駆除作業



第3期普及行動計画の基本的な考え方について

○エコモ一☆サポ一ター

エコモ一サポ一ターの役割を明確にして、それに沿って活動する。

○役割1 上サロベツ自然再生に対する人々の理解を深める。

例：エコモ一Day、エコモ一パーク

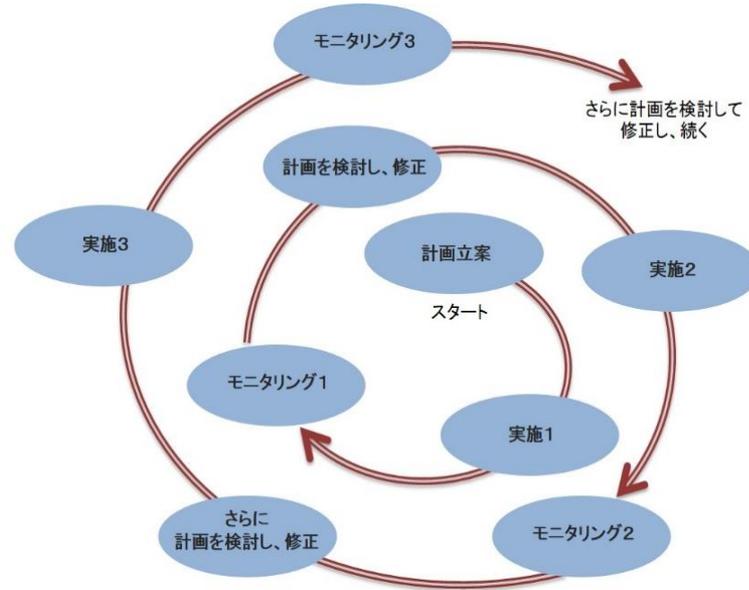
○役割2 自然再生に取り組む人や団体をつなげる。

例：エコモ一交流会

○役割3 エコモ一プロジェクトの推進を図る。

第3期普及行動計画の基本的な考え方について

○その他



①順応的管理

自然再生推進法における基本的理念である。PDCAの考え方と本質的には変わらないが、第2期普及行動計画においては、言葉が一人歩きしてしまった反省（PDCAに当てはめることが目的化）を踏まえ、あえて「順応的管理」とした。

②様々な人や団体との連携

サロベツを好きな人を増やし、次の世代に伝える活動は、自然再生に限らず、「まちづくり」「観光」「社会教育」などとも共通した目的である。これらの活動団体等と連携を図ることで、相乗効果が期待される。